自然にやさしいネットワーク
JWNET
Japan Waste Network.

Ver. 1.0

再資源化等の情報
パターン設定ガイド

整理表の情報をもとに
基本設定とパターン設定を行います

公益財団法人　日本産業廃棄物処理振興センター

目次

1. はじめに ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P3

2. 基本設定のガイド ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P5

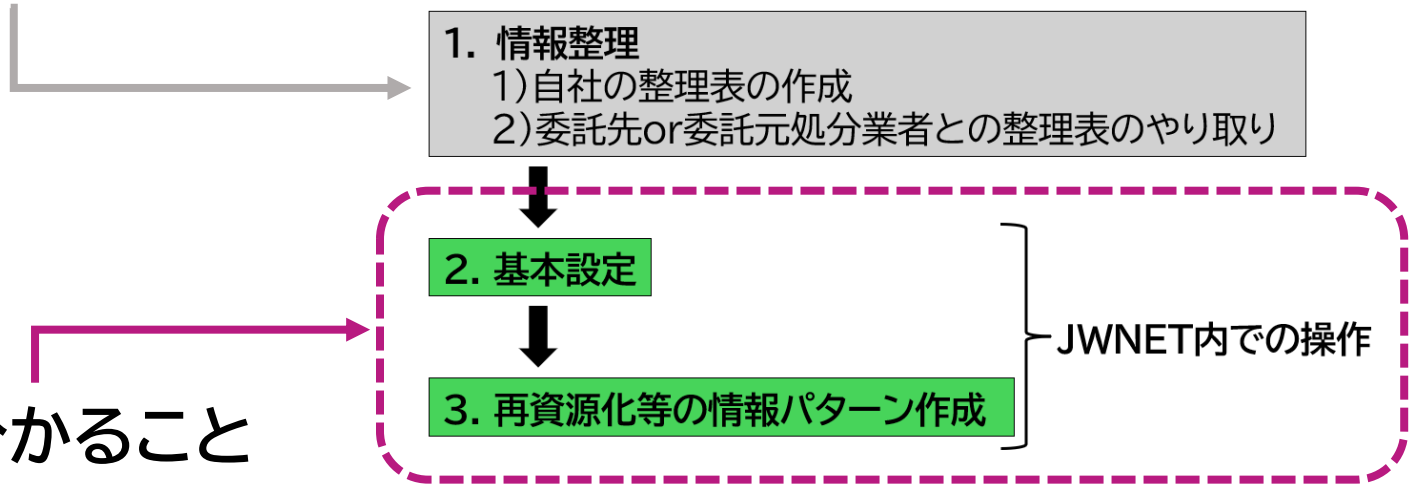
3. 再資源化等の情報パターン設定のガイド ・・・・・・・・・ P17

1.　はじめに

この資料を確認する前に

1）事前にリーフレットを確認し、お手元に整理表や処理フローに関する資料をご準備ください。※ 整理表 ： 事業場ごとの再資源化等の情報を整理し、まとめた表。
▼リーフレット（ゼロからはじめる！再資源化等の情報パターン作成準備）
https://www.jwnet.or.jp/jwnet/about/tsuika/add_pattern/index.html#01

2）処理後物を他社に委託している場合（2次マニフェストがある場合）は、委託先が行う処分についての情報を事前に収集してください。



この資料で分かること

- 最終処分が終了するまでのすべての処分の情報を「基本設定」および「再資源化等の情報パターン（以下、パターン）設定」に入力する操作の流れを理解することができます。
※操作の詳細は『「再資源化等の情報」操作マニュアル』をご参照ください。

2.　基本設定のガイド

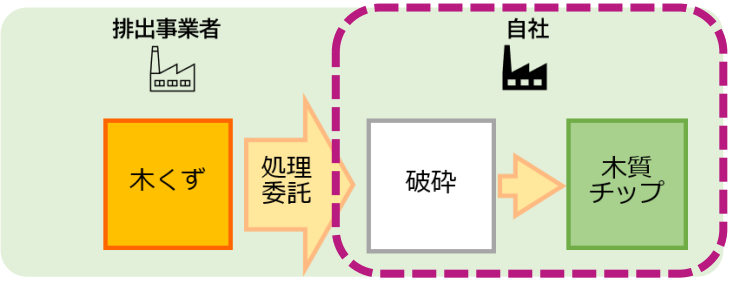
基本設定とは

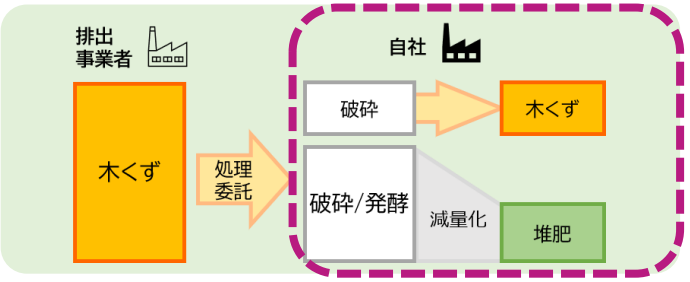
- パターンの作成や、再資源化等の情報を報告するために必要となる基礎情報です。

基本設定で設定する情報の範囲

1次マニフェストのみで最終処分まで完了する場合

自社の処分情報のみ設定します。





2次マニフェストがあり、委託先以降で最終処分が完了する場合

自社と<u>委託先以降</u>の処分情報を設定します。

整理表の各項目を確認しながら基本設定を行います。

③ 処分事業場設定

整理表(㈱●●)

許可番号	●●●●●●
処分業者名称	株式会社●●
処分事業場名称	●●センター
処分事業場住所	●県●市●町●ー●ー●

受託廃棄物の種類	木くず

処分方法名称	処分1	処分2	処分3	処分4	主たる処分方法	処分方法ごとの割合	処理後物の種別	処理後物の種類	処理後物の種類コード	処理後物の種類ごとの割合
破砕	破砕				処分1	20%	再資源化物	木くずチップ	060503	20%
破砕/発酵	破砕	発酵			処分2	80%	再資源化物	堆肥	080000	48%

① 処分方法設定

② 処理後物の種類設定

ポイント

自社の情報の基本設定 ▸ P8-13

- 「① 処分方法設定」、「② 処理後物の種類設定」が必要です。

委託先以降の情報の基本設定 ▸ P14-16

- 「① 処分方法設定」、「② 処理後物の種類設定」、「③ 処分事業場設定」が必要です。

自社の情報の基本設定

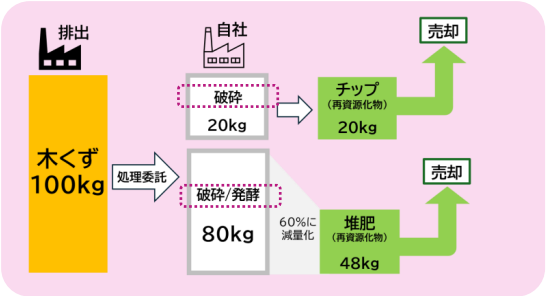
- 「① 処分方法設定」
- 「② 処理後物の種類設定」

① 処分方法設定

操作手順

1. メニュー **基本設定** から >>**処分方法設定**（❶） をクリックします。
2. 整理表をもとに**「処理方法の設定」**（❷）を入力します。
3. **［新規設定］**（❸） をクリックします。

自社の情報の基本設定



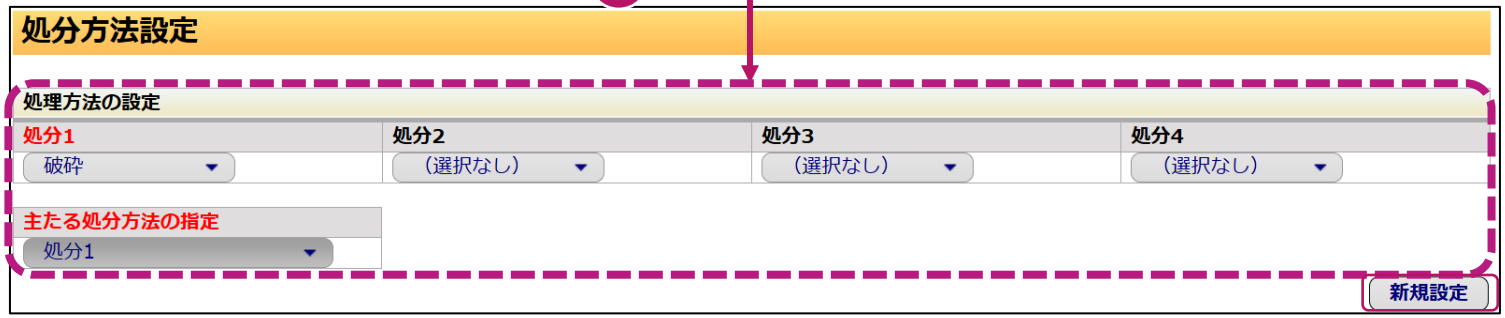
上図の処理をしているときは
- 破砕
- 破砕/発酵

それぞれ「基本設定」します！

1次マニフェスト整理表

処分方法名称	処分1	処分2	処分3	処分4	主たる処分方法	処分方法ごとの割合	処理後物の種別	処理後物の種類	処理後物の種類コード	処理後物の種類ごとの割合
破砕	破砕				処分1	20%	再資源化物	木くずチップ	060503	20%
破砕/発酵	破砕	発酵			処分2	80%	再資源化物	堆肥	080000	48%

2

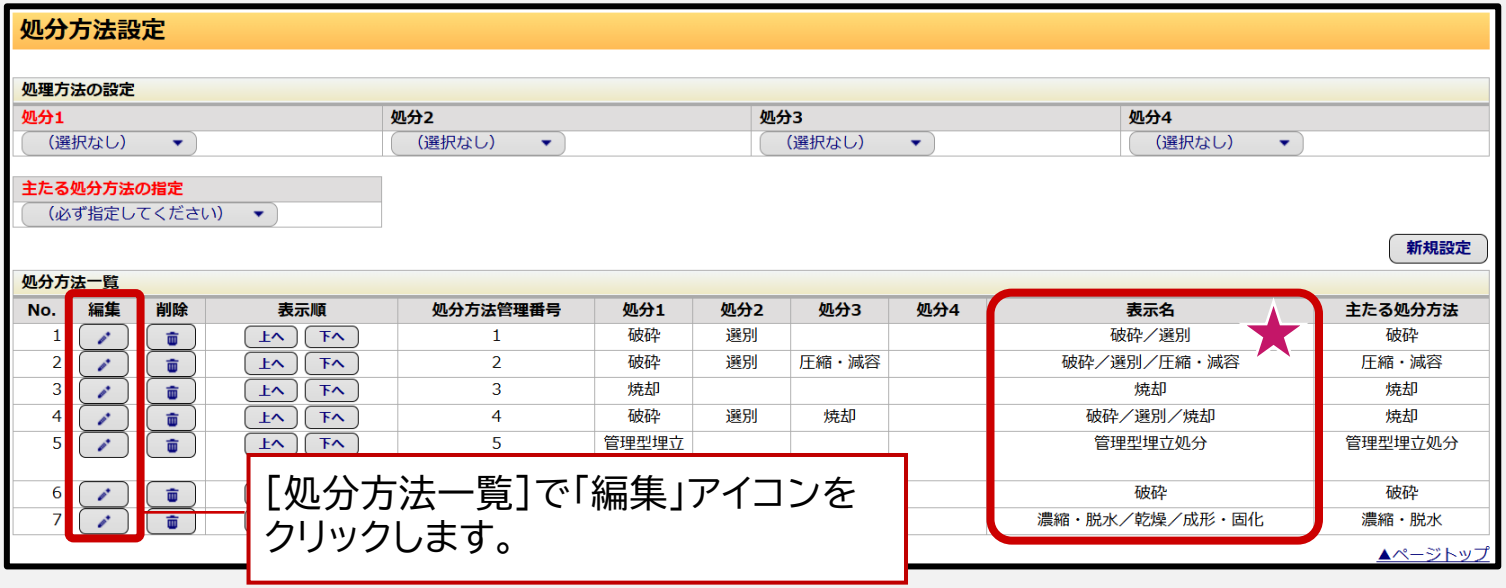


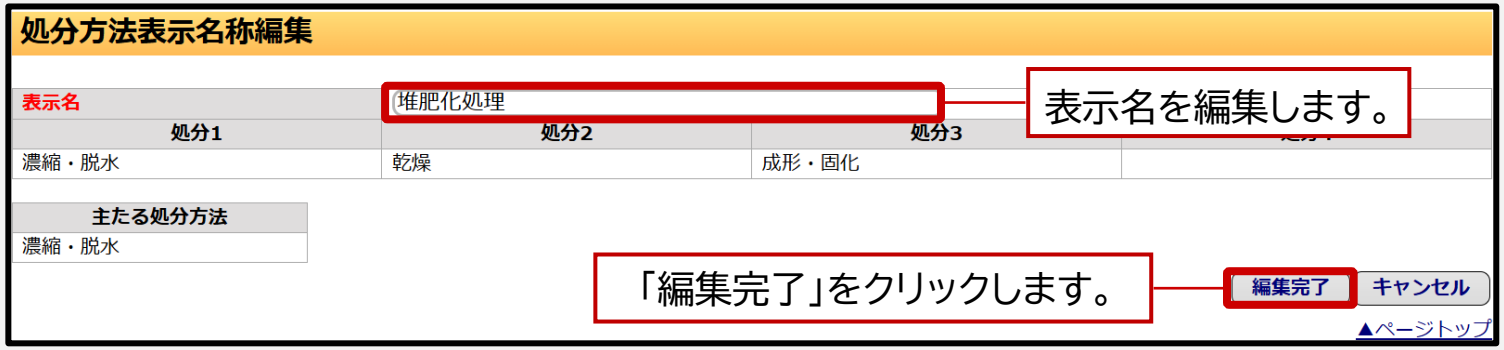
3

※本操作は「1次マニフェスト整理表」の1行目の情報の設定です。
「1次マニフェスト整理表」の2行目の情報は、別途［新規設定］をする必要があります。

処分方法の表示名称の編集について　※必須ではありません

処分方法の[表示名](★)は[処分1]～[処分4]で選択した処分方法が表示されますが、必要に応じて普段使用している処分方法名称や許可証の記載に合わせて編集することができます。



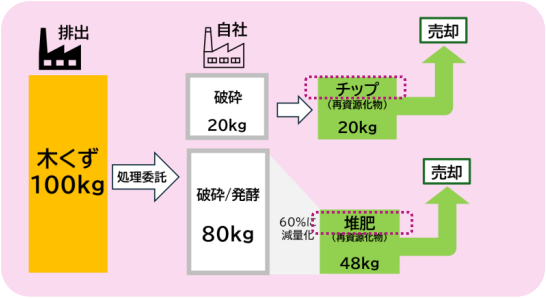


② 処理後物の種類設定

操作手順

1. メニュー **基本設定** から
   >>**処理後物の種類設定** （❶） をクリックします。
2. **[追加]** （❷）をクリックします。

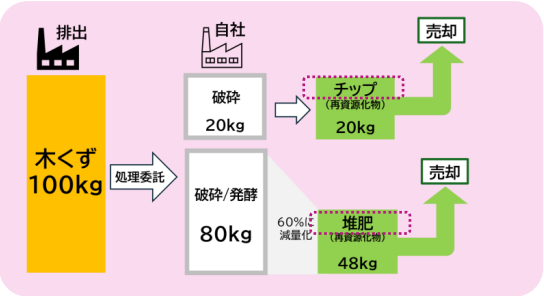
自社の情報の基本設定



上図の処理をしているときは
- チップ
- 堆肥

それぞれ「基本設定」します！

自社の情報の基本設定



操作手順

3 整理表をもとに処理後物の**「種別」**（❸）を選択します。

4 整理表をもとに処理後物の**「分類コード□」**（❹）をチェックします。

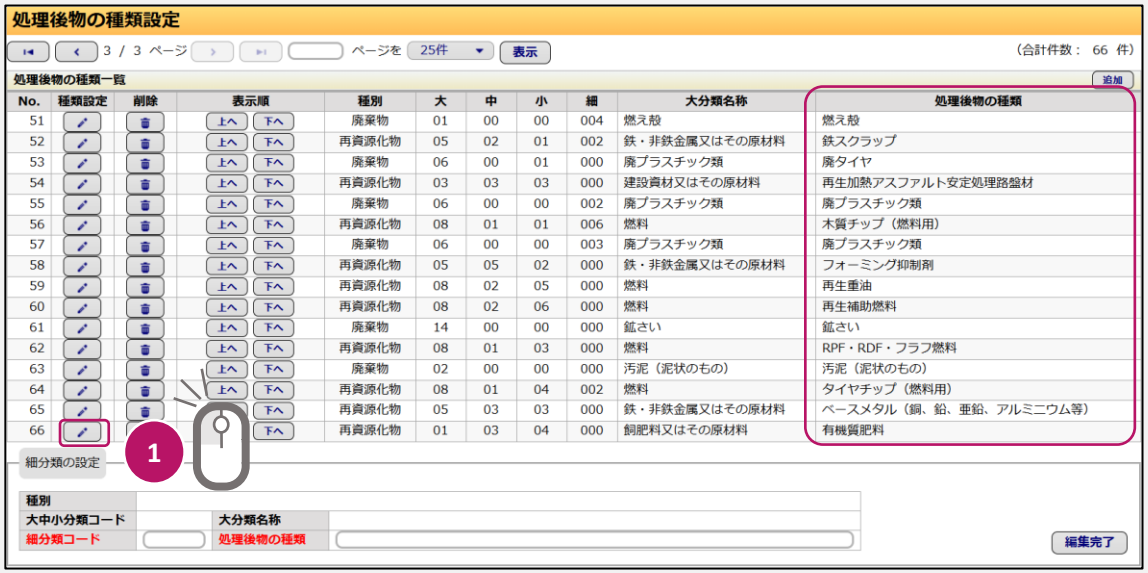
5 **［一覧へ追加］**（❺）をクリックします。

1次マニフェスト整理表

処分方法名称	処分1	処分2	処分3	処分4	主たる処分方法	処分方法ごとの割合	処理後物の種別	処理後物の種類	処理後物の種類コード	処理後物の種類ごとの割合
破砕	破砕				処分1	20%	再資源化物	木くずチップ	060503	20%
破砕/発酵	破砕	発酵			処分2	80%	再資源化物	堆肥	080000	48%

細分類の設定について　※必須ではありません

一覧へ追加した処理後物の種類(表示名)は独自の名称に設定できます。



2 「000」以外の任意の3桁の数字を入力してください。

3 独自の名称を入力してください。

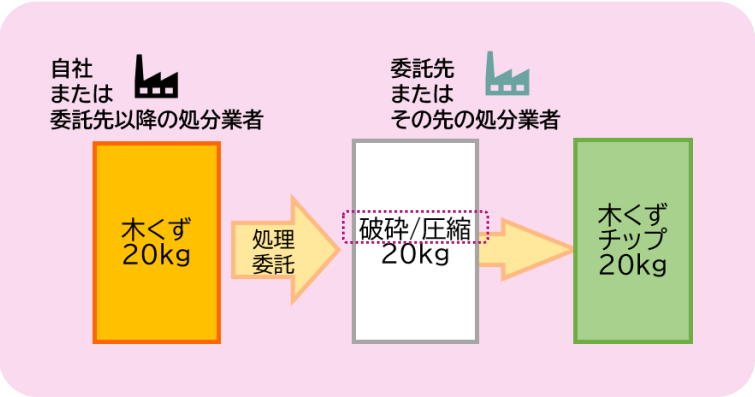
4

委託先以降の情報の基本設定

- 「① 処分方法設定」
- 「② 処理後物の種類設定」
- 「③ 処分事業場設定」

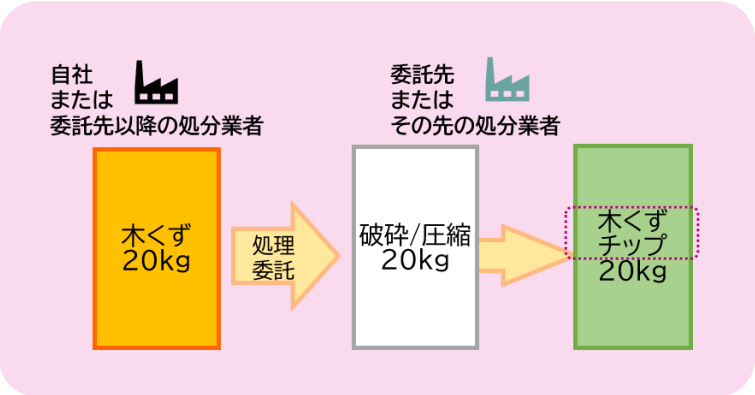
① 処分方法設定

委託先以降の処分事業場の**処分方法**を設定します。
操作についてはP9-10をご参照ください。



② 処理後物の種類設定

委託先以降の処分事業場の**処理後物の種類**を設定します。
操作についてはP11-13をご参照ください。



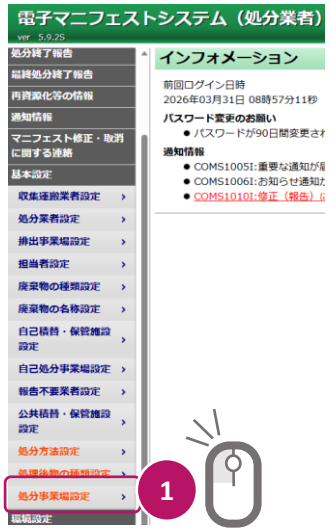
③ 処分事業場設定

操作手順

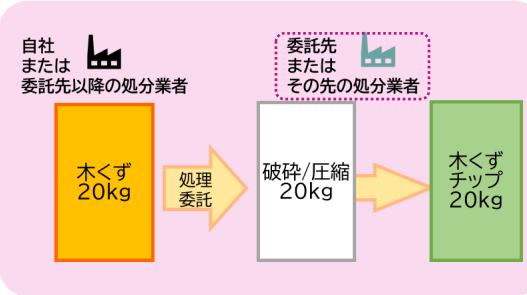
1. メニュー **基本設定** から
>>**処分事業場設定**（❶）をクリックします。

2. **「処分事業場情報」**（❷）の各項目を入力します。

3. **［新規設定］**（❸）をクリックします。



委託先以降の情報の基本設定

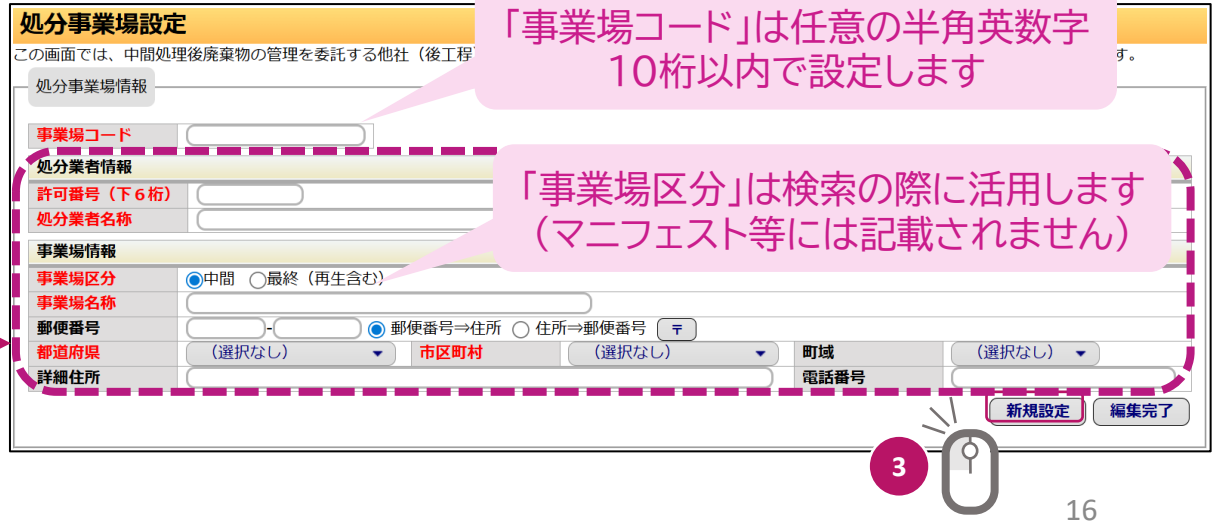


委託先以降の処理は、
「処分事業場設定」が必要です！

整理表

許可番号	●●●●●●
処分業者名称	株式会社●●
処分事業場名称	●●センター
処分事業場住所	●県●市●町●ー●ー●

2



「事業場コード」は任意の半角英数字10桁以内で設定します

「事業場区分」は検索の際に活用します（マニフェスト等には記載されません）

3.　再資源化等の情報パターン設定のガイド

再資源化等の情報パターン設定の概要

再資源化等の情報パターン設定とは？

- 最終処分が終了するまでのすべての処分の情報をパターンとして設定します。
- 他社に処分を委託している場合は、自社の情報だけではなく、委託先の情報も含めて作成します。

再資源化等の情報パターンを作成する単位

- パターンは、処理フローが同一のものに対してひとつ作成するため、基本は受託廃棄物の種類ごとに作成します。

再資源化等の情報パターンに設定する情報

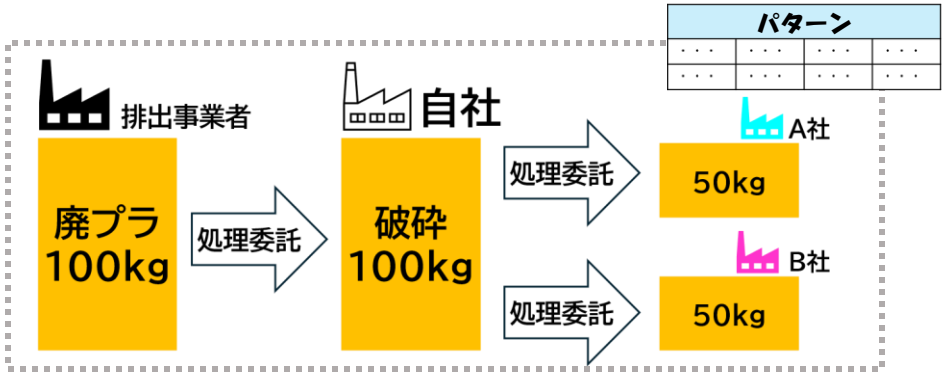
□1次マニフェストのみで最終処分まで完了する場合

- 種別は**「処分終了報告」**を選択し、自社の情報のみを設定します。

□2次マニフェスト以降がある場合

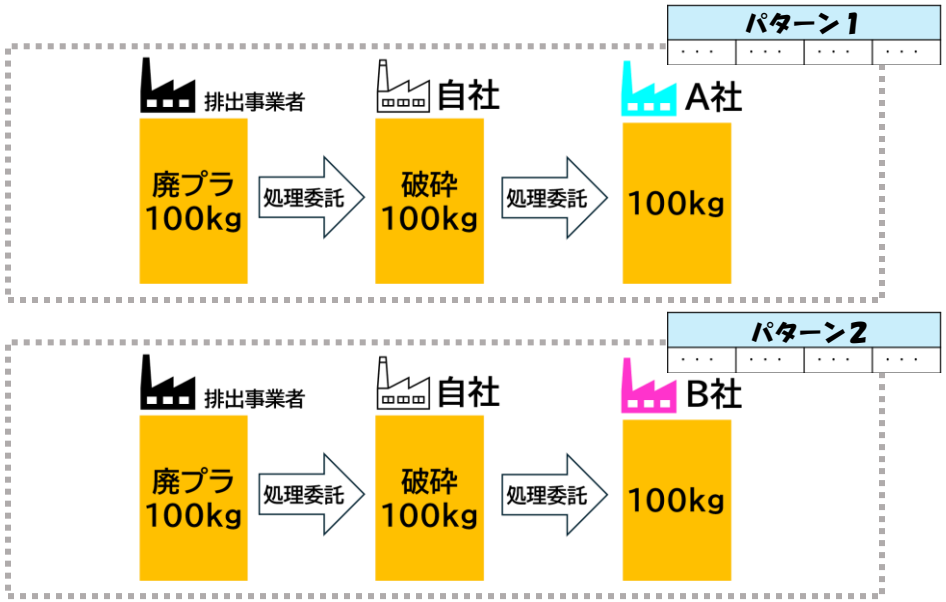
- 種別は**「最終処分終了報告」**を選択し、自社と委託先の情報を設定します。
- 委託先が枝分かれする場合は行を分けて入力しますが、マニフェストごとに処理フローが異なる場合は、それぞれのパターンを作成します。（次頁参照）

同一の1次マニフェストで、委託先が枝分かれする場合



行を分けた「1つ」のパターンを作成する

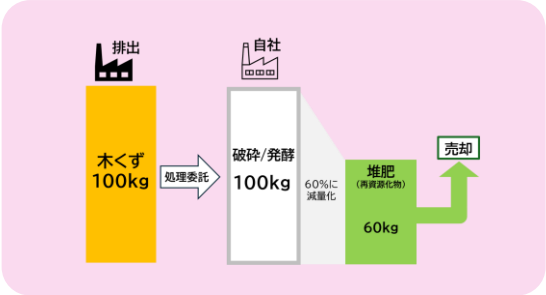
マニフェストごとに委託先(ルート)が異なる場合



「2つ」のパターンを作成する

2次マニフェストの有無による操作の違い

1次マニフェストのみの場合（2次以降のマニフェストがない場合）



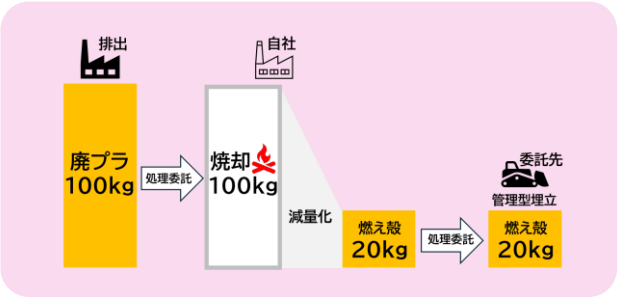
- 自社で最終処分が完了した場合や、処理後物がすべて有価物として売却できるとき

再資源化等の情報パターンの種別：

処分終了報告

P21-27

2次以降のマニフェストがある場合



- 自社で最終処分が完了しないとき

再資源化等の情報パターンの種別：

最終処分終了報告

P28-38

※中間処理後廃棄物の処理を他社に委託している場合は、種別を**「最終処分終了報告」**とします。

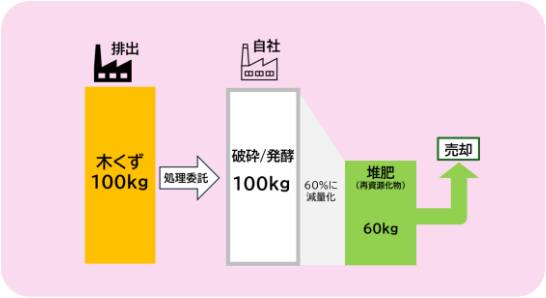
1次マニフェストのみの場合
（2次以降のマニフェストがない場合）

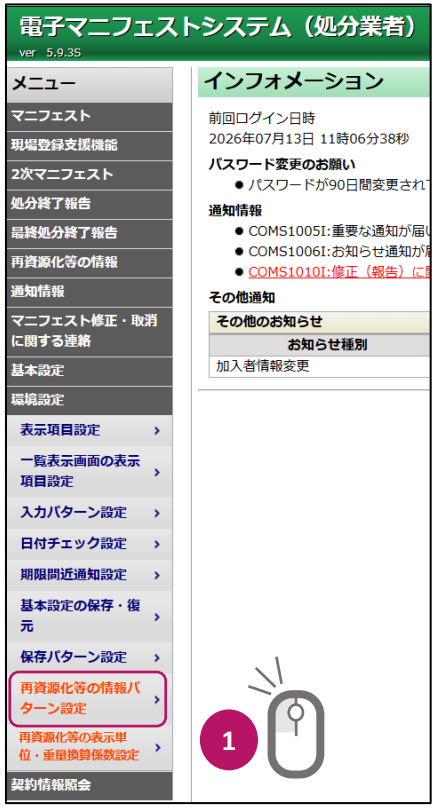
操作手順

1 メニュー **環境設定** から
>>**再資源化等の情報パターン設定**（❶） をクリックします。

2 **［追加］**（❷）をクリックします。

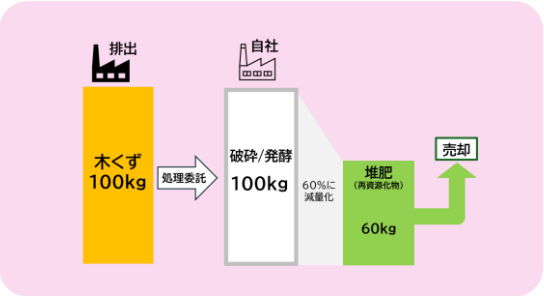
2次マニフェストがない場合





操作手順

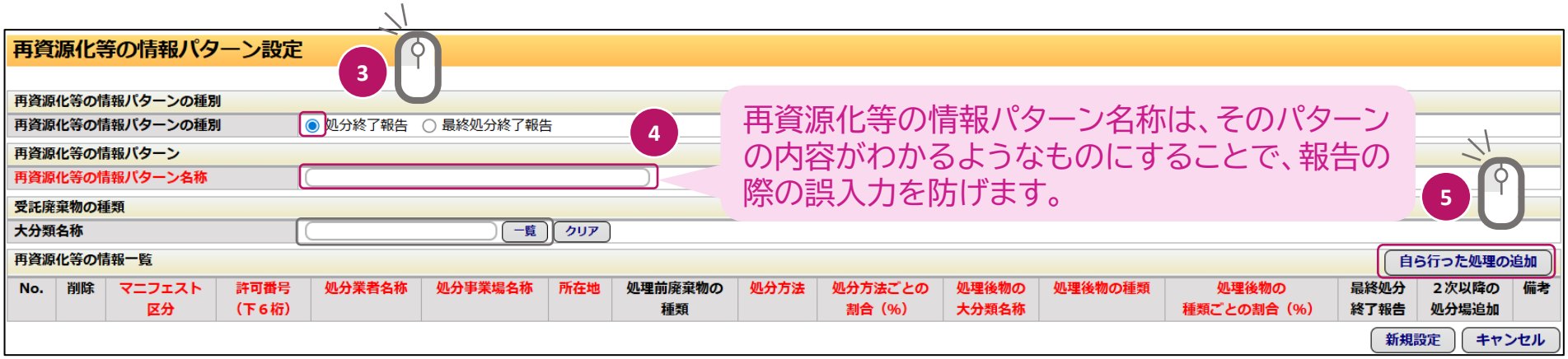
2次マニフェストがない場合



3 **［再資源化等の情報パターンの種別］**で**「処分終了報告」**を選択（❸）します。

4 **［再資源化等の情報パターン名称］**（❹）を全角130桁以内（半角英数可）で入力します。

5 **［自ら行った処理の追加］**（❺）をクリックします。

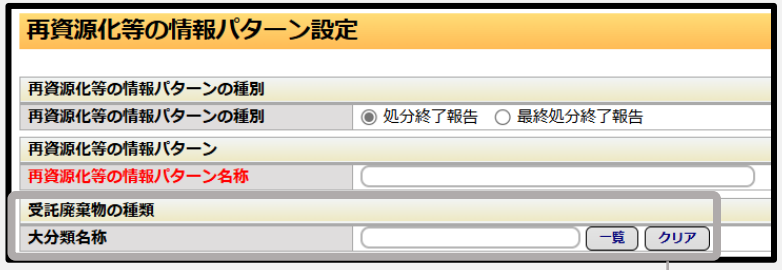


再資源化等の情報パターン名称は、そのパターンの内容がわかるようなものにすることで、報告の際の誤入力を防げます。

［受託廃棄物の種類］を設定しておくと、
報告時にパターンの絞り込みをすることができます。（次頁参照）

パターン設定時の受託廃棄物の種類の設定について※必須ではありません

再資源化等の情報パターンでは、[受託廃棄物の種類]を設定することができます。
[受託廃棄物の種類]を設定すると、報告時、「再資源化等の情報パターン」を選択する際に、表示されるパターンを絞り込むことができますので、パターン数が多くなる場合等にご活用ください。



●再資源化等の情報パターン設定の画面

受託廃棄物の種類を設定します。

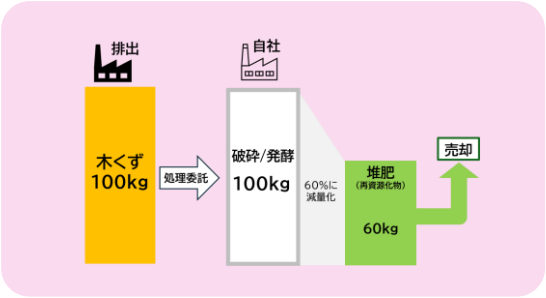
●報告時の画面

マニフェスト情報の[廃棄物の種類]によって、パターンが絞り込まれます。

※パターン設定時、[受託廃棄物の種類]を設定していないパターンは、報告時、受託廃棄物の種類によらず必ず一覧に表示されます。

操作手順

2次マニフェストがない場合



6 自社の整理表を参考に

- **処分方法（❻）**
- **処分方法ごとの割合（❼）**

を入力します。

1次マニフェスト整理表

処分方法表示名	処分1	処分2	処分3	処分4	主たる処分方法	処分方法ごとの割合	処理後物の種別	処理後物の大分類名称	処理後物の種類	処理後物の分類コード	処理後物の種類ごとの割合
破砕/発酵	破砕	発酵			処分2	100.0%	再資源化物	飼料又はその原材料	堆肥	010302	60.0%

基本設定の操作はP9を参照

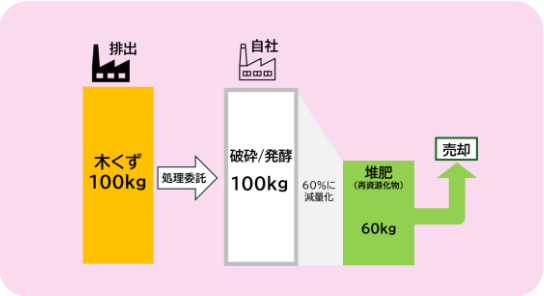
再資源化等の情報一覧

No.	削除	マニフェスト区分	許可番号（下６桁）	処分業者名称	処分事業場名称	所在地	処理前廃棄物の種類	処分方法	処分方法ごとの割合（%）
1	🗑	1次	153502	株式会社JW処分	上野第二処分場	神奈川県 川崎市多摩区 寺尾台		破砕／発酵 一覧	100 %

加入者情報が自動で入力されます

操作手順

2次マニフェストがない場合



7 自社の整理表を参考に

- **処理後物の種類（❽）**
- **処理後物の種類ごとの割合（❾）**

を入力します。

8 **［新規設定］**（❿）をクリックします。

1次マニフェスト整理表

・・・	・・・	・・・	・・・

処分方法表示名	処分1	処分2	処分3	処分4	主たる処分方法	処分方法ごとの割合	処理後物の種別	処理後物の大分類名称	処理後物の種類	処理後物の分類コード	処理後物の種類ごとの割合
破砕/発酵	破砕	発酵			処分2	100.0%	再資源化物	飼料又はその原材料	堆肥	010302	60.0%

基本設定の操作はP11を参照

自ら行った処理の追加

処理後物の大分類名称	処理後物の種類		処理後物の種類ごとの割合（%）	最終処分終了報告	2次以降の処分場追加	備考
その他製品原料	木くずチップ（燃料以外）	一覧	60 %		後工程	

8

9

新規設定　キャンセル

10

自社の情報が複数行となる場合は、［自ら行った処理の追加］から行を追加します。（P27参照）

処理後物の種類が複数ある・処分方法の枝わかれがある場合（自社の整理表が「2行以上」の場合）

- **［自ら行った処理の追加］**（★）を再度クリックし、整理表のとおり情報を入力します。
- 整理表のすべての行の入力が完了したら**［新規設定］**をクリックします。

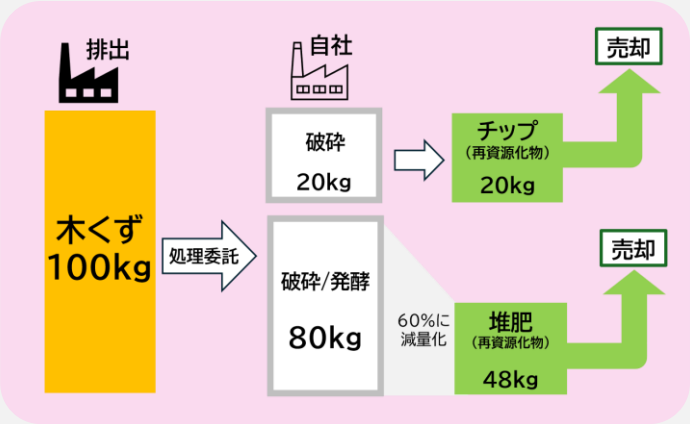
再資源化等の情報一覧

No.	削除	マニフェスト区分	許可番号（下６桁）	処分業者名称	処分事業場名称	所在地	処理前廃棄物の種類	処分方法		処分方法ごとの割合（%）
1	🗑	1次	153502	株式会社JW処分	上野第二処分場	神奈川県 川崎市多摩区 寺尾台		破砕	一覧	20 %
2	🗑	1次	153502	株式会社JW処分	上野第二処分場	神奈川県 川崎市多摩区 寺尾台		破砕／発酵	一覧	80 %

自ら行った処理の追加

処理後物の大分類名称	処理後物の種類		処理後物の種類ごとの割合（%）	最終処分終了報告	２次以降の処分場追加	備考
その他製品原料	木くずチップ（燃料以外）	一覧	20 %	☐	後工程追加	
飼肥料又はその原材料	堆肥	一覧	48 %	☐	後工程追加	

「自ら行った処理の追加」をクリックすると、行が追加されます。



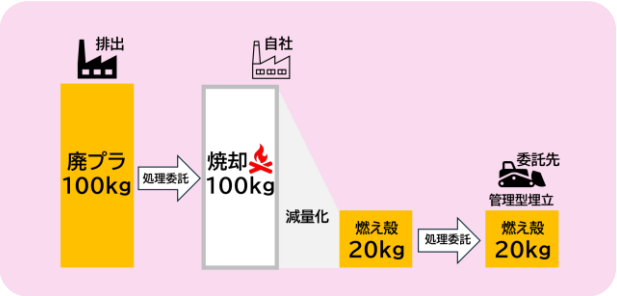
2次以降のマニフェストがある場合

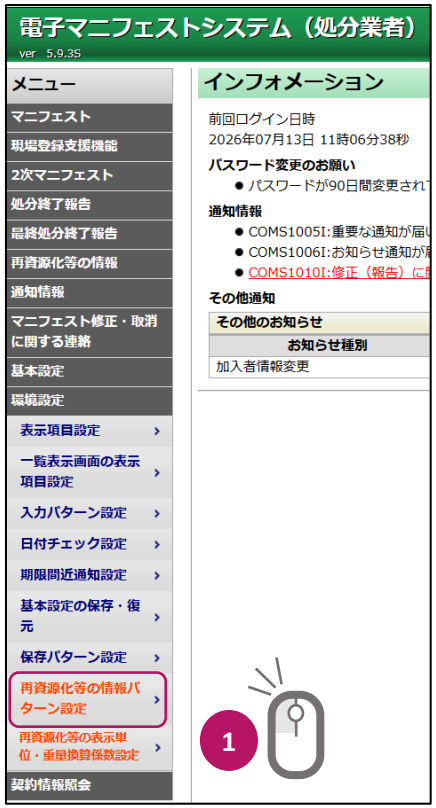
操作手順

1 メニュー **環境設定** から
>>**再資源化等の情報パターン設定**（❶）をクリックします。

2 **［追加］**（❷）をクリックします。

2次マニフェストがある場合





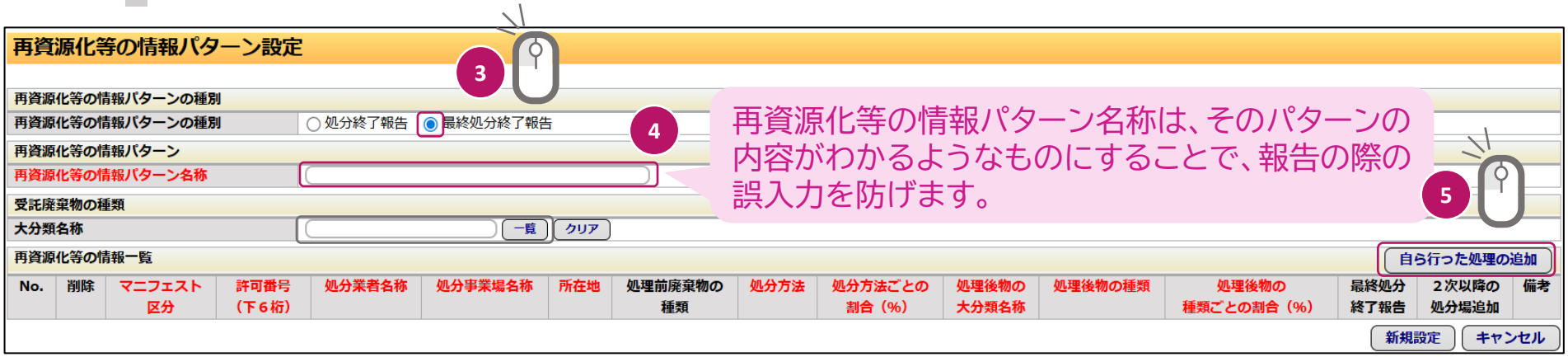
操作手順

2次マニフェストがある場合

3 **［再資源化等の情報パターンの種別］**で**「最終処分終了報告」**（❸）を選択します。

4 **［再資源化等の情報パターン名称］**（❹）を全角130桁以内（半角英数可）で入力します。

5 **［自ら行った処理の追加］**（❺）をクリックします。



再資源化等の情報パターン名称は、そのパターンの内容がわかるようなものにすることで、報告の際の誤入力を防げます。

［受託廃棄物の種類］を設定しておくと、
報告時にパターンの絞り込みをすることができます。

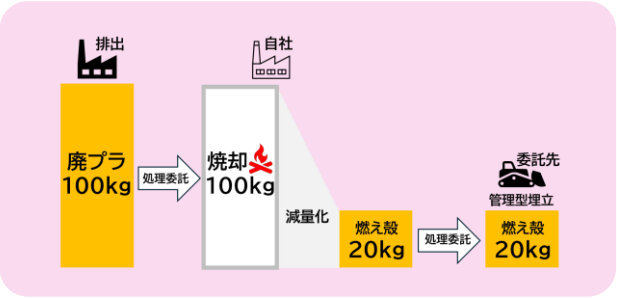
操作手順

6 自社の整理表を参考に

- **処分方法（❻）**
- **処分方法ごとの割合（❼）**

を入力します。

2次マニフェストがある場合



1次マニフェスト整理表

マニフェスト区分	処分方法表示名	処分1	処分2	処分3	処分4	主たる処分方法	処分方法ごとの割合	処理後物の種別	処理後物の大分類名称	処理後物の種類	処理後物の分類コード	処理後物の種類ごとの割合
1次	焼却	焼却				処分1	100.0%	廃棄物	燃え殻	燃え殻	010000	20.0%
2次	管理型埋立処分	管理型埋立処分				処分1	20.0%	廃棄物	燃え殻	燃え殻	010000	20.0%

2次マニフェスト整理表

基本設定の操作はP9を参照

再資源化等の情報一覧

No.	削除	マニフェスト区分	許可番号（下６桁）	処分業者名称	処分事業場名称	所在地	処理前廃棄物の種類	処分方法		処分方法ごとの割合（%）
1	🗑	1次	153502	株式会社JW処分	上野第二処分場	神奈川県 川崎市多摩区 寺尾台		焼却	一覧	100.0

加入者情報が自動で入力されます

6

7

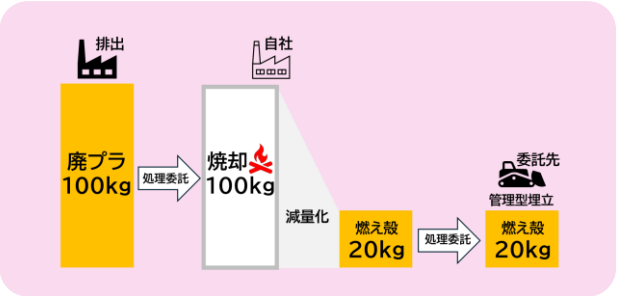
操作手順

7 自社の整理表を参考に

- **処理後物の種類（⑧）**
- **処理後物の種類ごとの割合（⑨）**

を入力します。

2次マニフェストがある場合



1次マニフェスト整理表

マニフェスト区分	処分方法表示名	処分1	処分2	処分3	処分4	主たる処分方法	処分方法ごとの割合	処理後物の種別	処理後物の大分類名称	処理後物の種類	処理後物の分類コード	処理後物の種類ごとの割合
1次	焼却	焼却				処分1	100.0%	廃棄物	燃え殻	燃え殻	010000	20.0%
2次	管理型埋立処分	管理型埋立処分				処分1	20.0%	廃棄物	燃え殻	燃え殻	010000	20.0%

2次マニフェスト整理表

基本設定の操作はP11を参照

自ら行った処理の追加

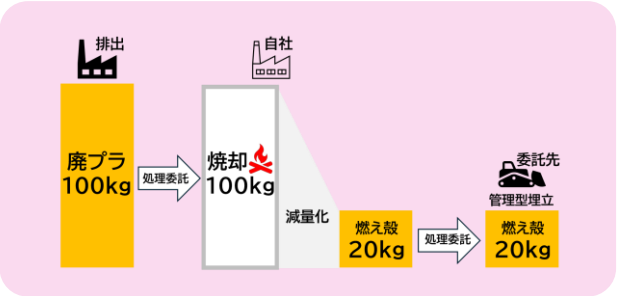
処理後物の大分類名称	処理後物の種類		処理後物の種類ごとの割合（%）	最終処分終了報告	2次以降の処分場追加	備考
燃え殻	燃え殻	一覧	20 %	☐	後工程追加	

8 9

自社の情報が複数行となる場合は、「自ら行った処理の追加」から行を追加します。（P27参照）

操作手順

2次マニフェストがある場合



8 ［後工程追加］（⑩）をクリックします。

再資源化等の情報一覧

No.	削除	マニフェスト区分	許可番号（下６桁）	処分業者名称	処分事業場名称	所在地	処理前廃棄物の種類	処分方法	処分方法ごとの割合（%）
1	🗑	1次	153502	株式会社JW処分	上野第二処分場	神奈川県 川崎市多摩区 寺尾台		焼却 一覧	100.0 %

自ら行った処理の追加

処理後物の大分類名称	処理後物の種類	処理後物の種類ごとの割合（%）	最終処分終了報告	２次以降の処分場追加	備考
燃え殻	燃え殻 一覧	20 %	☐	後工程追加	

10

9 2次処理を行った処分事業場（委託先）の［選択］（⑪）をクリックします。

処分事業場選択

処分事業場一覧

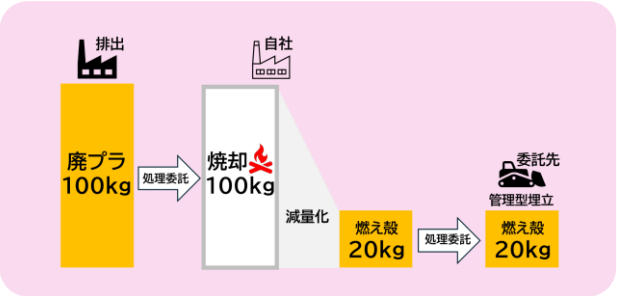
No.	選択	事業場コード	許可番号（下６桁）	処分業者名称	事業場区分	事業場名称	所在地
1	選択	001	000001	A株式会社	中間	A焼却場	東京都台東区上野三丁目２４番６号
2	選択		000002	B株式会社	最終(再生含む)	B管理型埋立処分場	東京都台東区上野三丁目２４番９９号
3	選択		000003	C株式会社	最終(再生含む)	C安定型埋立処分場	東京都台東区上野三丁目２４番９８号
4	選択	004	999999	上野区	最終(再生含む)	上野区営埋立処分場	東京都台東区上野三丁目２４番９６号

11

キャンセル

操作手順

2次マニフェストがある場合



10 委託先の整理表を参考に

- **処分方法**
- **処分方法ごとの割合※**
- **処理後物の種類**
- **処理後物の種類ごとの割合※**

を入力します。

※各割合には自社が受託した廃棄物の重量に対する割合を設定します。（P39参照）

再資源化等の情報一覧

No.	削除	マニフェスト区分	許可番号（下６桁）	処分業者名称	処分事業場名称	所在地	処理前廃棄物の種類	処分方法	処分方法ごとの割合（%）
1	🗑	1次	153502	株式会社JW処分	上野第二処分場	神奈川県 川崎市多摩区 寺尾台		焼却 一覧	100.0 %
2	🗑	2次	000002	B株式会社	B管理型埋立処分場	東京都 台東区 上野 三丁目２４番９９号	燃え殻	一覧	%

選択した処分事業場の情報が反映されます

1次の処理後物の種類が反映されます

自ら行った処理の追加

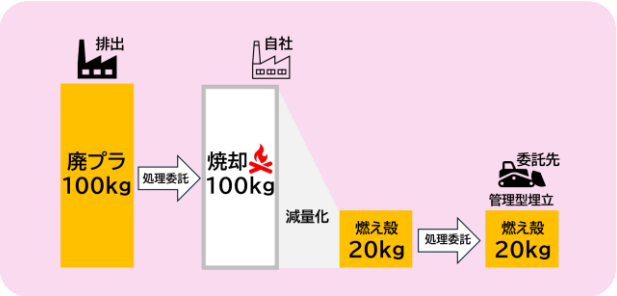
処理後物の大分類名称	処理後物の種類	処理後物の種類ごとの割合（%）	最終処分終了報告	２次以降の処分場追加	備考
燃え殻	燃え殻 一覧	20 %	☐	後工程追加	
	一覧	%	☐	後工程追加	

操作手順

11 最終処分終了報告の対象となる処分（埋立・再生など）の行の**「最終処分終了報告」**（⑫）に☑を付けます。

12 **［新規設定］**（⑬）をクリックします。

2次マニフェストがある場合



再資源化等の情報一覧

No.	削除	マニフェスト区分	許可番号（下６桁）	処分業者名称	処分事業場名称	所在地	処理前廃棄物の種類	処分方法		処分方法ごとの割合（%）
1	🗑	1次	153502	株式会社JW処分	上野第二処分場	神奈川県 川崎市多摩区 寺尾台		焼却	一覧	100 %
2	🗑	2次	000002	B株式会社	B管理型埋立処分場	東京都 台東区 上野 三丁目２４番９９号	燃え殻	管理型埋立処分	一覧	20 %

自ら行った処理の追加

処理後物の大分類名称	処理後物の種類		処理後物の種類ごとの割合（%）	最終処分終了報告	２次以降の処分場追加	備考
燃え殻	燃え殻	一覧	20 %	☐	後工程追加	
燃え殻	燃え殻	一覧	20 %	☑	後工程追加	

新規設定　キャンセル

12　13

同一の処理後物を複数の処分事業場に処理委託する場合

- 区分：1次の[後工程追加]（★）を再度クリックし、2次の処分事業場の情報を追加します。

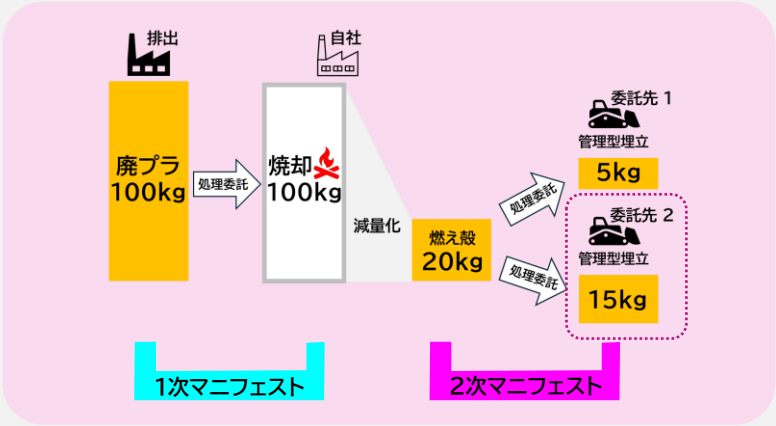
再資源化等の情報一覧

No.	削除	マニフェスト区分	許可番号（下６桁）	処分業者名称	処分事業場名称	所在地	処理前廃棄物の種類	処分方法		処分方法ごとの割合（%）
1		1次	153502	株式会社JW処分	上野第二処分場	神奈川県 川崎市多摩区 寺尾台		焼却	一覧	100 %
2		2次	000002	B株式会社	B管理型埋立処分場	東京都 台東区 上野 三丁目２４番９９号	燃え殻	管理型埋立処分	一覧	5 %
3		2次	000003	C株式会社	C管理型埋立処分場	東京都 台東区 上野 三丁目２４番９８号	燃え殻	管理型埋立処分	一覧	15 %

「マニフェスト区分：2次」「処理前廃棄物の種類が正しいこと」をご確認ください

自ら行った処理の追加

処理後物の大分類名称	処理後物の種類		処理後物の種類ごとの割合（%）	最終処分終了報告	2次以降の処分場追加	備考
燃え殻	燃え殻	一覧	20 %	☐	後工程追加	
燃え殻	燃え殻	一覧	5 %	☑	後工程追加	
燃え殻	燃え殻	一覧	15 %	☑	後工程追加	



「2次の処分方法ごとの割合の合計」は「1次の処理後物の種類ごとの割合」と等しくなるように入力します。

委託先からさらに先の処分事業場がある場合（3次マニフェストがある場合）

- 区分：2次の[後工程追加]（✪）をクリックし、委託先が中間処理後廃棄物の処理を委託する処分事業場（区分：3次）の情報を入力します。

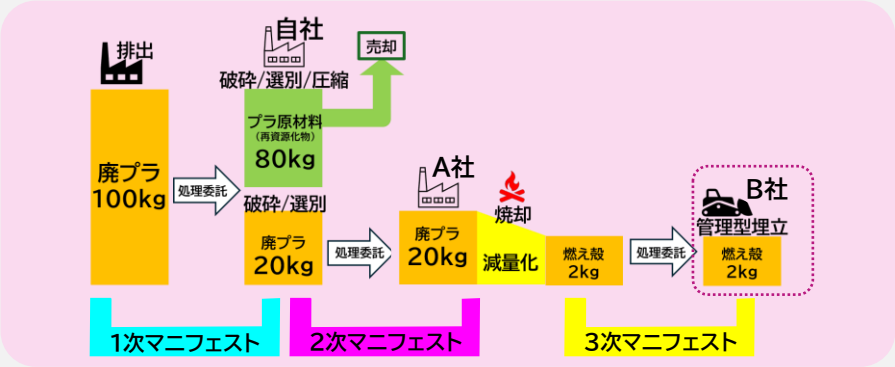
再資源化等の情報一覧

No.	削除	マニフェスト区分	許可番号（下６桁）	処分業者名称	処分事業場名称	所在地	処理前廃棄物の種類	処分方法		処分方法ごとの割合（%）
1	🗑	1次	153502	株式会社JW処分	上野第二処分場	神奈川県 川崎市多摩区 寺尾台		破砕／選別／圧縮・減容	一覧	80 %
2	🗑	1次	153502	株式会社JW処分	上野第二処分場	神奈川県 川崎市多摩区 寺尾台		破砕／選別	一覧	20 %
3	🗑	2次	000001	A株式会社	A焼却場	東京都 台東区 上野 三丁目２４番６号	廃プラスチック類	焼却	一覧	20 %
4	🗑	3次	000002	B株式会社	B管理型埋立処分場	東京都 台東区 上野 三丁目２４番９９号	燃え殻	管理型埋立処分	一覧	2 %

「マニフェスト区分：3次」「処理前廃棄物の種類が正しいこと」をご確認ください

自ら行った処理の追加

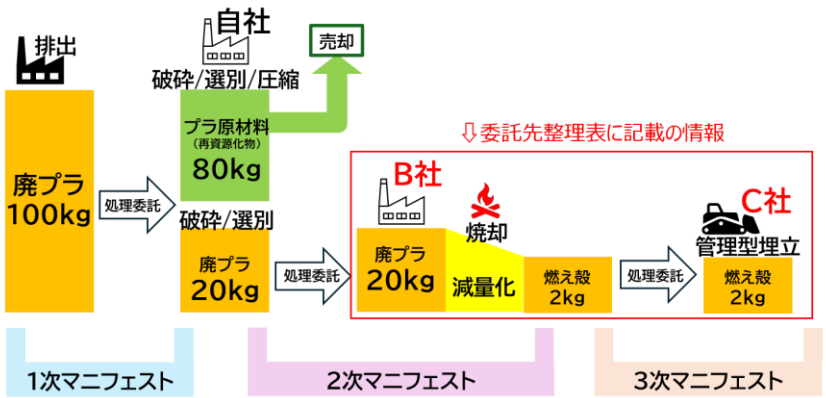
処理後物の大分類名称	処理後物の種類		処理後物の種類ごとの割合（%）	最終処分終了報告	2次以降の処分場追加	備考
その他製品原料	その他プラスチック原材料	一覧	80 %	☑	後工程追加	
廃プラスチック類	廃プラスチック類	一覧	20 %	☐	後工程追加	
燃え殻	燃え殻	一覧	2 %	☐	後工程追加	
燃え殻	燃え殻	一覧	2 %	☑	後工程追加	

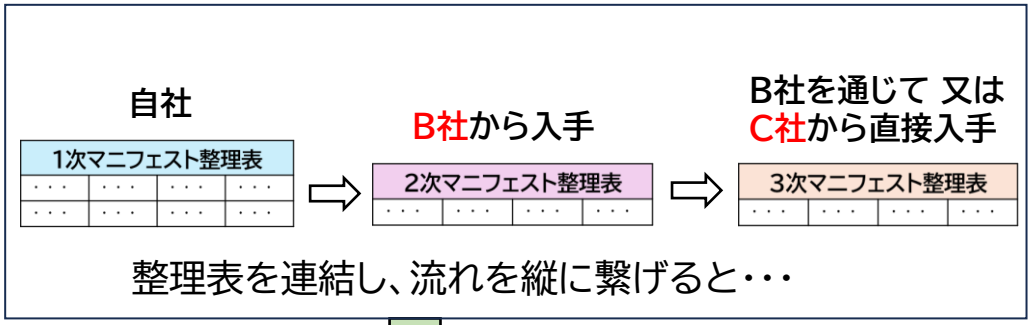


情報の収集

2次マニフェストがある場合

- 処理後物の処分を他社に委託している場合は、委託先が行う処分についての情報が載った整理表を受け取り、自社の整理表と繋げる
- 3次マニフェストがある場合は、2次処理委託先がどこに、何を、どれだけ委託しているのか、という情報を入手する





例）廃プラが1次で8割再資源化され、残さ物が2次で焼却、3次で埋立される場合の整理表（抜粋）

	区分	処分方法 表示名	処分方法 ごとの割合	処理後物の 種類	処理後物の 種類ごとの割合
自社分	1次	破砕/選別/圧縮	80%	その他プラスチック原材料	80%
自社分	1次	破砕/選別	20%	廃プラスチック類	20%
委託先以降分（2次、3次）	2次	焼却	20%	燃え殻	2%
委託先以降分（2次、3次）	3次	管理型埋立	2%	燃え殻	2%

整理表を繋げる際の注意点

- 他社に処分を委託する処理後物の「処理後物の種類ごとの割合」が100%ではない場合（減量化や処理後物が複数ある場合）、**委託先整理表の「処分方法ごとの割合」と「処理後物の種類ごとの割合」を、自社が受託した重量に対する割合に変更する**必要がある

例）自社の処理後物の廃プラスチック類の割合が**「20%」**であれば、2次処理委託先が廃プラスチック類を焼却する処分方法ごとの割合は「100%」ではなく、**「20%」**に変更する。
（「処理後物の種類ごとの割合」も同様）

自社

区分	処分方法表示名	処分方法ごとの割合	処理後物の種類	処理後物の種類ごとの割合
1次	破砕/選別/圧縮	80%	その他プラスチック原材料	80%
1次	破砕/選別	20%	廃プラスチック類	20%

委託先

区分	処分方法表示名	処分方法ごとの割合	処理後物の種類	処理後物の種類ごとの割合
2次	焼却	100%	燃え殻	10%

×

区分	処分方法表示名	処分方法ごとの割合	処理後物の種類	処理後物の種類ごとの割合
1次	破砕/選別/圧縮	80%	その他プラスチック原材料	80%
1次	破砕/選別	20%	廃プラスチック類	20%

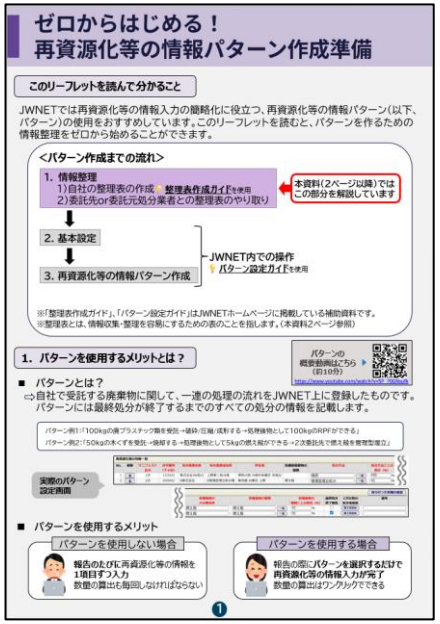
区分	処分方法表示名	処分方法ごとの割合	処理後物の種類	処理後物の種類ごとの割合
2次	焼却	20%	燃え殻	2%

○

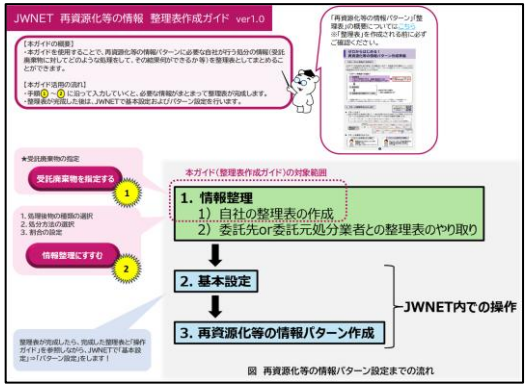
- **「割合」は自社が受託した廃棄物の重量に対して、どれだけの量になるかを設定する**

各種コンテンツのご紹介

パターン関連資料



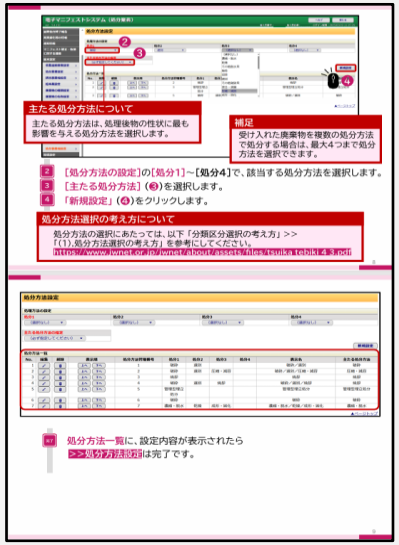
▲リーフレット



▲パターン設定ガイド

資料掲載ページ

https://www.jwnet.or.jp/jwnet/about/tsuika/add_pattern/index.html



▲操作マニュアル

資料掲載ページ

https://www.jwnet.or.jp/jwnet/about/tsuika/index.html

自然にやさしいネットワーク

JWNET
Japan Waste Network.®

公益財団法人
日本産業廃棄物処理振興センター（JWセンター）

お問い合わせフォーム

○お問い合わせフォーム
https://www.jwnet.or.jp/contact/jwnet/index.html